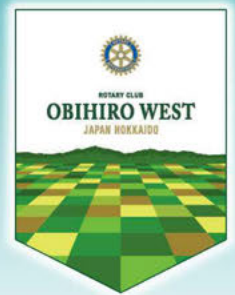




帯広西ロータリークラブ

会報



第2486回例会

2024.7.25



■RI第2500地区スローガン■

ロータリーに参画しましょう！
誰かのために、あなたのために、自分のために

■クラブ・テーマ■

「出会い」「気概」「熱意」

会長報告

飯田 正行 会長

皆さん、こんばんは。会長に就任以来今日で4回目の挨拶ということであったという間の3週間でした。地区大会のPRと全員登録のお願いということで7月8日の広尾ロータリーを皮切りに昨日の帯広ロータリークラブまで回ってまいりました。今まで8クラブを訪問してきましたけれども残すはあと音更と南ロータリークラブの2か所となっています。その他にもVTチーム、先日もモンゴルから来た教員の方々の研修会、その歓迎会ですとか、この日曜日には米山財団委員会の研修という事で朝の10時から夕方4時まで缶詰めになって研修を受けてまいりました。



また、明日はローターアクトの例会という事で“ロータリーばかりやって大丈夫なのかな会社”っていう心配もしてますけどもそんな形で進めています。それと、会社と言え、うちの会社5月決算なものですから7月の申告に向けて、今月末ですけども会計事務所とのミーティングがあったり、慌ただしい時間を過ごさせて頂いてます。会長って本当にこんな忙しいのかなって、今までの会長見てるとそう思えなかったですけども、地区大会があるっていうのはこういう事なんだなってよくわかりました。しかしながら、ガバナーチームも今日は網走ロータリー、網走西ロータリーの例会を終えて、今まで18か所の訪問を終えたと伺ってます。財団セミナーの時も小谷ガバナーずい分疲れた顔してましたので「医者の不養生にならないようにね」と声を掛けさせて頂きました。

また、日曜日の財団セミナーには当クラブから機材のセッティングで辻田さん、朴さん、石原潤君、

菊地竜太郎君、長平地区米山委員の皆さんにいろいろ会場の設営とかお弁当の手配だとかお手伝い頂きまして本当にありがとうございました。また何かあった際はまた声が掛かるとお思いますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

今日は地区大会の実行委員会という事で、10月の地区大会に向けた打ち合わせも佳境に入ってきてますけども、もう仕上げの段階に近づいてきてるかと思えます。何回か実行委員会にも参加させて頂いて、ずい分各委員会で煮詰まってきたるなというような感じを受けているところです。西洋の方の格言というのか諺というのか「神は細部に宿る」という言葉があります。これはよく芸術の世界ですとか建築の世界で使われてるという話を聞いてますけども、これを地区大会に置き換えて考えてみますと、これからは一歩踏み込んだ参加者の立場で物事を考えた取組が必要ではないかと考えています。考え抜かれたプログラム、吟味されたプログラムはイレギュラーな事が起こっても臨機応変な対応が出来るものです。大会に参加して頂く2500地区のメンバーに「なるほど」って思ってもらえるような大会にするようこれからも「気概」と「熱意」を持って、残り2ヵ月ラストスパートをきってもらいたいと思います。以上で会長報告終わります。ありがとうございました。

会務報告

平田 宗利 幹事

- ①帯広南RC、7月29日(月)の例会は、休会と致します。
帯広東RC、7月30日(火)の例会は、休会と致します。
帯広RC、7月31日(水)の例会は、休会と致します。
- ②帯広南RC、8月12日(月)の例会は、祝日振替休日のため休会と致します。



会長 飯田 正行 副会長 西藤 博行 会場監督理事 谷脇 正人 発行：広報委員会 (副)山村 かおり
幹事 平田 宗利 副会長 北川 勝啓 プログラム委員理事 辻田 茂生 委員長 菊地竜太郎 (副)金澤宗一郎



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

帯広東RC、8月13日(火)の例会は、休会と致します。
 帯広RC、8月14日(水)の例会は、休会と致します。
 帯広西RC、8月15日(木)の例会は、休会と致します。
 帯広北RC、8月16日(金)の例会は、休会と致します。

委員会報告 宮前 友江 ロータリー財団委員長

皆さん、こんばんは。委員会報告ではなく委員会からのお願いになります。先日委員長挨拶の時にお話ししましたポリオプラス・ソサエティのご登録のお願いをしたいと思います。PPSとは、毎年100ドルを(本日で言うと1ドル161円のため16,100円になりますが)ロータリー財団のポリオプラスへの寄付をお約束して頂けるロータリー会員に登録して頂き、登録証とソサエティメンバーのピンバッジを受け取って頂くものです。国際ロータリーの最優先事項のポリオ根絶まであと少しとなっている現状ですが、根絶のためには皆様からの資金面での継続的な支援が欠かせません。



小谷ガバナーの地区活動方針の中で「ポリオプラス・ソサエティ」プログラムに参加することを奨励されています。今年度ガバナー輩出クラブとして、皆様のご理解と温かいご協力が他のクラブへの良き波及効果となることを願いご協力をお願いします。

先日、ロータリー財団セミナーに参加させて頂きました。小谷ガバナーのご挨拶の中に朗読を流されて、その内容は決して経済的に恵まれてはいない女性が35年間福祉施設に毎月5000円を寄付している内容でした。その朗読のあと小谷ガバナーのお言葉で、「寄付をする人はお金に余裕がある人ではなく心に余裕がある人だ」と仰ってました。私自身ロータリー財団の委員長として多くの寄付ができる人間

ではありませんが心の余裕を持ち、気概と熱意を持ってこの活動に委員会メンバーと共に取り組みたいと思います。心だけでなくお金にも余裕のある方はポール・ハリス・ソサエティの入会もお願いします。明日、ロータリー事務局の方から皆様の方に文書と参加申込用紙をFAXして頂く事になっておりますので何卒温かいご支援をお願いいたします。ご不明な点ございましたら私宮前までお願いいたします。

ニコニコ献金 中島 良太 親睦活動委員長

越智 孝佳 地区大会実行委員会
 実行委員長



本日、地区大会実行委員会担当の例会です。よろしくお願います。

古田 敦則 地区大会実行委員会 幹事

本日、地区大会実行委員会担当の例会です。よろしくお願います。

宮前 友江 ロータリー財団委員長

ポリオプラス・ソサエティのご理解とご協力お願いいたします。

朴 昌人 副SA

本日、副SA初仕事です。噛まないように滑らかに進行したいと思います。よろしくお願います。

伊藤 公康 会員

国際の月例杯(Aクラス)でベスグロ優勝しました。誘ってくれた岡田会員のお陰です。

中島 良太 親睦活動委員長

発表させて頂きましたのでニコニコさせていただきます。

ニコニコ	7月25日	12,000円
献金	累計	128,000円 (7月25日現在)

◇プログラム

「地区大会実行委員会」

大友 広明 地区幹事



皆さん、こんばんは。3年前からいろいろとガバナーを輩出して2年間勉強させて頂きました。3月4月と地区研修と地区協議会成功裏に終わらせて頂きました。7月から始まりまして10月にこの集大成だと思うんですけども地区大会がございます。この大会に向けて今日は地区大会実行委員会の担当という事があります。ガバナー事務局としては、皆様に絶大なるご協力を頂きながらそれぞれの部会、委員会でそれぞれの仕事をして頂くという事があります。地区協議会で700名位2500地区の方から会員の方が来ています。地区大会の方はそれ以上の1200名以上という方々が帯広の地に来るという事で規模も大きくなりますし、それなりの皆さんにしたら作業量がすごくあると思います。

まず大事な事は、来て頂くという「おもてなし」の気持ちを持っていろいろとやって頂けるとその心が伝われば非常にいいなと思っております。ガバナー事務局としては皆様が動きやすいような形になるようにいろいろとサポートさせて頂ければと思います。この後は越智実行委員長、そして古田幹事の方から詳しいお話があると思います。ぜひ大成功裏に終わらせたいと思いますので皆様のご協力をよろしくお願いたします。以上です。

越智 孝佳 地区大会実行委員会 実行委員長



皆さん、こんばんは。先ほど会長の方からもお話がありましたように各クラブにPRさせて頂いております。回りながら改めて実は感じた事がございまして、この地区大会、これを主管クラブでやる

クラブ、非常に限定されているなという事を感じました。人数的な問題、ロケーションの問題いろいろあると思いますけども、非常に限られたクラブでしか実は地区大会というのは主管クラブとしての経験は出来ないという事を改めて感じました。我々も実は今回で2度目、前回は鈴木会員が会長時代の2010～2011年度、その年が第1回という事で、おそらく今我々会員の半数強50数%の方は実はその1回目の地区大会を経験されてないと思います。半数の方は初めての経験。この後、将来未来に向けてこの地区大会が主管クラブとしてまた我々が経験出来るというのはそう度々あるものではないというふうに考えております。ぜひ何らかの形で関わって頂いて個人的にもクラブとしてもスキル、経験値、そういった物を上げて行って頂ければと思っております。それで本日テーブルにチラシをお配りしております。一度これを見て頂いて（各委員会で事業についてはそれぞれのメンバー理解されてると思うんですが）全体的な流れ、骨格、内容について把握をして頂きたいと思っております。10月12,13日この両日で開催されます。大まかなプログラムもこちらに出しております。一度目を通しておいて頂いて、どのような流れで進めていくか、これについて全体像を掴んでおいて頂きたいと思っております。このチラシを見れば大体初めての方も“ああこういう感じで大会が行われるんだ”という事がわかると思っております。あと、講師の前沢様につきましてもチラシの前沢様の右下の所にQRコードございますので、一度お時間のある時に中を覗いてみて下さい。まずは我々が全体的な骨格というか流れを十分に理解をして頂きたいと思っております。残り2ヵ月少々ですね。これまでいろいろと皆さんにご尽力頂いて大まかな骨格は作り上げてきております。この2ヵ月でぜひ丁寧に最後の仕上げに向けて進んで頂きたいと思っております。それと、委員会の運営につきましても丁寧によろしくお願ひしたいと思っております。最後に“いい思い出になったな”とそういうふうに思えるような楽しい（楽しいという言葉には語弊もあるんですが）楽しかったねと言えるような事業にして行って頂きたいと思っております。いろいろと忙しい思いをさせるとは思いますけども何卒よろしくお願ひいたします。ありがとうございます。

古田 敦則 地区大会実行委員会幹事



皆さん、こんばんは。いよいよやっ
てまいりました。あと2ヵ月余りでござ
います。どうかひとつ皆さんご協力
頂くようお願いいたします。地区大
会につきましては実はかなりもう準備は進んでおり
ます。“一体全体地区大会の準備は大丈夫かいな”と
思っただらっしゃる方もいると思うのですが、どうし
ても前半は委員長、副委員長、それを取り仕切る副

幹事、役員を中心の作業になりますので（委員会は
個別に開いて頂いてるんですが）全体像としてはな
かなか見えにくい部分もございますんで、今日はそ
うした全体像を少しでもご把握頂くように例会を担当
させていただきますのでどうか宜しくお願ひいたします。

先ほど越智実行委員長もお話しましたように、ホ
ストを務めるという事はなかなか出来る事ではあり
ません。13年前私も当時クラブの幹事だったのでい
ろいろな事がありましたけれども、今考えてみると
こうした経験はうちのクラブにとっていい礎になっ
たんじゃないかなと言う風に思います。今回の地区
大会が私たち西クラブが一度剥けるようなそうした
機会にして頂ければいいのかなと言うふうに思いま
す。ガバナーというのはだいたい15年に一度か20
年に一度位しか回ってきません。だいたい越智実行
委員長も私もあと15年20年経ったらひょっとした
らもう死んじゃってるかもしれませんので、60歳
以上の方はこれが最後の地区大会のホストのチャン
スだと思っただらっしゃる方々もぜひこの機会に思
います。

お手元にチラシを配っております。何度も繰り返
しになりますが10月12、13日、3連休の第1日目と
2日目に地区大会を行います。地区大会と言うと皆
さんだいたいクラブ紹介とか記念懇親会とか、そう
いう皆さんが参加するイメージ、そういうものが地
区大会だと思っただらっしゃる方々も実は、実は
10月12日の前日にも様々な行事が行われてます。
まずは地区大会の決議案とか前年度の決算等を承認
する地区の各種会議がございます。そのあと今年
は小谷ガバナーの肝いりでセミナー行われて、その
あとにRI会長代理を囲んだ懇談会とか歓迎晩餐会が
行われます。昨年まではこの後に姉妹地区というの
がございまして韓国の方々がご来日してこれをおも
てなしたんですが、姉妹地区については一旦区切り
をつけたという事で、今年から韓国の方はご来日さ
れないという事になってございまして、外国から来
られるのは友好地区の3330地区のタイの方だけで
ございます。2日目にいよいよ大会の花であります本
会議。これは昼食を挟んで午前部と午後部で行
われます。記念講演も午後には予定をしております。
その後、大会の掉尾を飾って懇親会が行われるとい
う事でございます。これが大きな一連の流れという
事でございます。併せて12日初日には国際カントリー
で記念チャリティゴルフ大会も行われます。13日は
並行プログラムで主に同期ガバナーの奥様とか、わ
ざわざご来帯頂いた方をおもてなしするという事
でエクスカッション（観光ですね）並行プログラムと
して行われるという事になってございまして。本
当にまだまだだと思っただらっしゃるんですが、この
7月末には2500地区の64の全クラブ、ご来賓の方
々、地区役員の方々、同期ガバナーの方々に一
斉にご案内を出します。そ

の登録の締切が8月末になっておりますので、8月末の段階で地区大会の来られる方の顔ぶれや人数的な規模が確定するという事になってます。皆様にはお盆明け位から個々に委員会を中心にした作業のお願いがあるかというふうに思いますし、特に大会当日12、13日と前日の11日(先ほど大友地区会長が申し上げましたように)千人を超える方々がお見えになるので、これに的確に対応しなければならないので出来るだけ人手がいるという事になりますので、9月に入りましたら11日を含めた12、13日の皆様のご予定を再度確認させていただきます。その上で当日の人員配置をしていきたいと思っております。お仕事にご支障のない範囲でぜひご協力を頂きたいというふうに思います。全体像としてはそういう事です。

地区大会には総務室、運営室、レクレーション室の3つの室がございまして、それぞれ担当副幹事の太田副幹事、谷脇副幹事、萱場副幹事が取りまとめて頂いておりますが、今日はちょっと谷脇副幹事がお仕事の都合で欠席でございますので、この後続けて私が運営室についてご説明をして、その後に太田副幹事、それから萱場副幹事にご説明を頂きたいと思っております。

まず運営室ですが、運営室は3つの委員会があり、工藤委員長の設営運営委員会、立崎委員長の懇親委員会、堂山委員長の接待渉外委員会があります。それぞれ大きなミッションがございまして設営運営委員会については大会の花である本会議の運営設営に当たるという事になっております。正直言って工藤委員長の所はかなり作業が進んでおります。ビジュアルも含めて具体的な事まで進んでいますが、地区大会というのは実は8割～8割5分位やる事が決まっているんですね。この事をやらなきゃならないって事が殆どです。ですから西クラブらしいものを出そうとすると、いろいろな細部の物とかいろいろな演出の所で少し工夫をしていくしかないという事があります。前年踏襲でそういう事を行ってる事が非常に多いんですが、工藤委員長の委員会ではこうした前年踏襲でいろいろやってる事を根本的に見直しましょうと。例えば紹介の仕方とか演出の仕方についてはもっとコンパクトに参加される方にとっても負担が少ないような形が出来ないかという事で今準備を進めております。もちろんコンパクト化する事によって失礼があってはならないので、そうした事はビジュアル等でカバーしながら新しい地区大会の運営の進め方を工夫されています。これは従来の地区大会のいろいろな方法とはちょっと違ったいろいろ工夫された物でありますから、機会がありましたら工藤委員長に詳しくプレゼンして頂く事になるかと思っております。ぜひご期待を頂きたいと思っております。また、記念講演については再三お話ししているようにファイターズスポーツ&エンターテイメント取締役

の前沢様をお招きいたします。前沢様は北広島という本当に何も無い所にエスコンフィールドという新しい絵を描いて、そうした事に関わるいろいろな物語の中には私たちロータリーにも通じるものがあるのではないかという事で、尚且つ今いろいろアナウンスしている中で非常に期待感の高い講演になるかと思っております。非常にタイムリーですし、町作りとか地域作りにとっては非常に面白い話が聞けるんじゃないかと思っておりますので、これもご期待頂きたいと思っております。以上が本会議運営室工藤委員長の所の流れでございます。尚、地区大会本会議の司会につきましては中川会員、西会員をお願いしております。

それから立崎委員長の懇親委員会ですが、懇親委員会につきましては小谷ガバナーが再三お話ししているように、おもてなしの心をどう表現するかという事について今委員会の中で詰めて頂いております。おもてなしと言ってもいろいろあるんですが、要は地区大会に参加した方が「良かったね、楽しかったね」と言って貰えるような懇親会、大会の掉尾を飾るものですからそういう形に何とかならないかという事で今工夫をしている所です。一番肝心の「食」ですが、インディアンとか豚丼であるとか十勝のソウルフードをブースで設けるなどして。また、ビュッフェスタイルの食についても十勝の食材を活用した質・量共に満足頂けるような設定を今工夫している所です。

また、ビールのサーバーガール(よくプロ野球でビールを背負ってやってる方いますけれど)そういうちょっと演出もしまして、見て食べて楽しいようなそうした懇親会にしたいという事で工夫をしております。併せてアトラクションであります。ちょっと盛沢山過ぎて時間配分で苦慮して調整中で少し変わるかもしれないんですが3つのアトラクションを用意しています。一つは今年度の「ロータリーのマジック」に因んだイリュージョンというのを計画しております。単に語呂合わせみたいな事じゃなくて、皆さんも経験あると思うのですが、懇親会はもう食べる物食べちゃったらだいたいサヨナラという方々が多いんです。ですから後半までいかに最後手に手つないでまで残って頂くかという事を念頭に入れて、懇親会の後半にそうしたショーを入れる事によって「あ、これ見てこうかな」というような動機付けにしたいという事があります。もう一つは小谷ガバナーが自費でご負担を頂くという事で実現した事なんです。皆さんご存知な年末家族会でもやりました「マグロ解体ショー」を小谷ガバナーが自費で(ここを強調してと言われてるので)自費で行うという事でございますので。大変盛り上がりますし、何と言っても小谷ガバナーのお気持ちだと思っております。せっかく皆で千人位の規模でここに集ってきた方に対して小谷ガバナーの気持ちの一つとして

表したいという事で、演出も含めて工夫をしてやってまいりたいと考えております。最後には記念チャリティゴルフの表彰式も行います。これは田中耕吾委員長を中心にやって頂くという事になっております。懇親会の司会につきましては上野庸介会員と堀内会員に務めて頂きます。

最後に堂山委員長の接待渉外委員会ですが、この委員会には2つのミッションがあります。一つは前日、先ほど説明した諸会議、セミナー、懇談会や晩餐会これの運営という事です。地区外の方々やいろんな方々が外からお見えになる会議です。なのでなんせかんせ失礼が無いように不備が無いようにきちんとした運営をする事をまず第一前提に考えて、堂山委員長に今整理をして頂いてる所です。尚、セミナーにつきましては仙台泉RCの行動計画推進リーダーという菅原裕典様をお招きしてセミナーをやって頂く事になっております。もう一つは送迎を担当するという事です。送迎は特にRI会長代理とか友好地区とか同期ガバナリーとかそういった方の送迎についてこの委員会で行うという事です。ただ、この送迎については委員会単独ではなかなか出来ないのをご協力をお願い頂く事が多くなるかと思っておりますので、また改めてそこら辺についてはご協力をお願いしたいと思います。尚、前日のセミナーから晩餐会に至るまでの司会は伊藤公康会員をお願いしております。以上が運営室でございます。なかなか全部が見えるようで見えないんですが、とにかくご参加頂いた方に新鮮な驚きと「来て良かったな」というような共感を得られるような地区大会にしたいという事で最後詰めて頑張りたいと思います。以上でございます。

太田 豊 地区大会実行委員会副幹事



皆さん、こんばんは。総務室担当の太田でございます。まず総務室でございますが委員会が3つありまして、まず総務委員会、これは主に大会パンフレット、各種案内、受付が主な業務ですが、そこには小野委員長がついて頂いております。また、登録・宿泊委員会は岡田委員長について頂いております。宿泊管理や首から下げる登録証の用意ですとか観光パンフ・大会パンフを入れる手提げバッグの準備がございます。そして広報委員会でございます。ここには久保委員長について頂いております。勝毎に出す新聞広告や大会の報告書、メディア対応等についてやって頂くようになっております。各委員会の進捗状況であります。知事・市長・会頭など来賓案内は事前に日程調整は終わってますが、来週、最終ご案内を直接手渡しにまいります。あと、大会パンフは通常ですと縦長のデザインでしていつもいろんな地域の風景が縦になっている。今回、ちょっと

と拘りがありまして、うちのバナーにもございますように雄大な田園風景と日高山脈とで未だかつてない横使いのパンフ使って今進んでおります。あと、登録グッズの中に入れるお土産でございます。こちら今、十勝の詰合せセット的な物を考えておまして、どうせでしたら帯広からは豚丼のたれという事で西さんの所で製造しているお品をご用意しております。あと、IMと一緒に運営している上士幌RCと清水RCですが、清水RCにこないだ入会されたJA清水で作っている年間6万食位売れているのですが十勝若牛カレー、それと上士幌は道の駅で取り扱っている（運営しているKarchという会社が作っている）クラフトビール、この3点をラッピングしましてメッセージカードを添えて登録グッズに入れるという事となっております。また、帯広市の観光交流課から1200部ずつ帯広の観光案内、こういうのも入れる予定になってます。これも多分気の遠くなるような作業になろうかと思っております。あと、今後の主な流れとしましては、私たちも実は正確に地味に大会パンフの内容の間違いが無いように期日の締切と戦う日々になってくるのかなと。また、もう一つの山場としては先ほど申し上げた登録グッズを入れる作業、これは現地の文化ホールを二日前から貸切っておりますので皆さんに作業のご協力頂くと思っております。最後に、ただ今帯広市と調整させて頂いてますが、記念事業の一つとして生涯学習部そして市民福祉課で希望されている子供向け教育資材や屋内遊具、約百万円相当になります。それを帯広市に寄贈する準備を進めております。今後は地区大会の事務局、そしてレクリエーション室や運営室と連携をよく取りながら作業を進めていくと思っております。本当に袋詰めが大変だと思っておりますので皆さんのご協力をお願いしたいと思います。どうもありがとうございます。

萱場 誠一 地区大会実行委員会副幹事



皆さん、こんばんは。レクリエーション室を担当してます萱場です。よろしくお願いたします。まずエクスカッションの予定の方を発表させていただきます。下見に行ってまいりましたが、ちょうど帯広競馬場の人間ばんばのお祭りがその日にやられてるという事で、まず帯広競馬場、その後「北のいっぴん正次郎」さんで食事を取って、十勝ヒルズ、柳月スイートガーデンでお土産を買って頂いて4時にはホテルの方に帰って来るという日程になっております。それで、参加人数が55人で見積もってるんですけども、実際の所バス1台で済むんじゃないかって事がありますので、この辺は出欠が出た後に調整したいと思っております。バスの案内の中で、ちょっと十勝の場合は移動時間がけっこう長くかかってしまう

のでバスの中で楽しんでもらう為にどういふ企画が必要かって事で、今それは検討中でございます。

続きましてゴルフ大会の方ですね、今まで地区大会ではやった事ないと思うんですけども、今回チャリティゴルフ大会って事でエンドポリオのTシャツ付きで一人7000円の会費を頂くような形になっております。いつも通常だと5000円なんですけども、Tシャツ代が2000円。それでアトラクションとしましてはワンオンチャレンジ、これは各ホール3ホールでワンオンチャレンジで乗らなかった方にお一人1000円のチャリティを頂くという形で募っておりますので、ぜひ参加した方は千円札をポケットに入れて参加して頂きたいと思ひます。ただちょっと心配しているのは初日のゴルフが7時スタートなんでちょっと遠い方になると三日連続で泊まらなきゃならないというちょっとリスクがあるんで、通常80名位の参加は帯広も入れて募れたんですけども、今回はちょっと厳しいんじゃないかって声もありますので、ぜひガバナーのセクレタリーと一緒に随行した方はゴルフの参加の方もお願いして頂きたいと思ひてます。とにかくレクレーション室の方ではおもてなしというか楽しい企画でやりたいと思ひますんで、思いっきり楽しんで帰って頂いて、大会の方に前座で頑張るという事で一丸となってやりたいと思ひますのでよろしくお願ひします。以上でございます。

奥 敏則 地区大会実行委員会会計



皆さん、こんばんは。地区大会実行委員会の会計をしております奥でございます。

まず収入の方ですが、メインは登録料です。先ほど地区幹事の方から1200名位になるのかなというふうなお話もありましたけれども、確実な所で1000名で予算組みをしております。登録者1000名で1人15000円で1500万円、家族・事務局の登録料10名10000円で10万円、アクト・米山学友の登録料10名6000円で6万円、地区外ガバナー20名15000円で30万円、地区外ガバナー夫人8名10000円で8万円、ゴルフ登録料80名5000円で40万円、RI会長晩餐会の登録料190名12000円で228万円、地区から参加者拠出金1人1000円で1000名で百万円(これは登録してる人です)地区の方からの助成金50万円頂けることになっております。それから地区の特別会計から地区大会負担金で、2500地区のメンバー1人当たり3000円頂いて2250名で675万円、雑収入(ご祝儀等含めて)で収入合計は2657万円となっております。支出に関しては先ほど地区大会の副幹事の方からも(幹事の方からもありましたが)いろいろなお話ありましたけれども、概ね収入の範囲内で収まるようにしております。

クラブの皆様方にも全員登録して頂いておりますので、貴重な財源を大切に使用させて頂きたいというふうに思っております。長期積立の方などお金を出してる部分もありますので、少しでもクラブに持ち帰れるように何とか努力していきたいというふうに思っておりますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。以上でございます。

石原 英樹 地区大会実行委員会副実行委員長



皆さん、こんばんは。私が副実行委員長でございます。お忘れなきように。

副実行委員長という事で実行委員長の後ろに立って見守ってるだけでございますが、6分区の実行委員長と飯田会長と平田幹事と一緒になつてくつついて行っております。今まで8か所行ってるんですけども、半分しか行けない状態なんですけど、あと残り音更クラブと帯広南クラブ2つ残ってるんですけどそれには参加をして一緒になつてくつついて宣伝をしていきたいと思っております。

また、2500地区は小谷ガバナーが今一生懸命回つて、それぞれ宣伝してきてくれるでしょう。6分区は越智実行委員長、飯田会長の完璧なお願ひとご説明でもってかなり多くの参加が見込まれます。2500地区は小谷ガバナーは非常に魅力的な方なんです若い会員からも非常に好かれてるようでありまして、1000人以上のメンバーが集まって盛大に行われる地区大会だというふうには思っております。また、皆さんの各委員会、非常に進んで素晴らしいものになるのかなというふうには思っております。最終的に良かったなと、来てくれた方々が“本当に良かった、さすが西クラブ”と言われるような地区大会にしたいと思ひ、我々は最後に越智実行委員長の涙を見たいなというふうには思ってるんですけど、最終的には本当に良かったなと美味しいお酒を飲んで盛り上がりたというふうには思っております。皆さん、ぜひよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。